

令和5年度（2023年度）
UXプロジェクト実証実験サポート事業

＜公募要領＞

（公募期間）

公募開始 : 令和5年7月7日 金曜日
参加表明書提出締切 : 令和5年7月21日 金曜日
エントリーシート提出締切 : 令和5年8月10日 木曜日 17:00まで

（応募方法）

応募必要書類 : ・参加表明書
・エントリーシート
(フォーマットは下記 URL^{※1}よりダウンロード)
提出先 : UXプロジェクト事務局 ux.project@jp.ey.com
メール件名 : 「【UXプロジェクト実証実験】エントリーシート提出(事業者名)」
※1 URL <https://ux-project.jp/project/>

（説明会）

説明会^{※2} 令和5年7月14日 金曜日 13:00~14:00

※2 説明会はweb会議で開催します。

参加をご希望する方は事務局メールアドレス宛に申込をお願いします。

メール件名は「【UXプロジェクト実証実験】説明会申込(事業者名)」としてください。

（本公募のお問い合わせ先）

UXプロジェクト事務局
Mail : ux.project@jp.ey.com

問い合わせの対応時間は9:30~18:00(土日祝及び年末年始を除く)となります。本公募要領及びHP掲載情報(随時更新します)をご確認いただいたうえで、ご不明な点があればお問い合わせください。

1. 事業実施の背景

本県経済が将来にわたり、持続的に成長していくためには、半導体関連産業及び自動車関連産業に続く「第3の柱」となる新たな産業の創出が必要です。そのため、空港周辺地域を拠点に、熊本の強みである「ライフサイエンス分野^{※4}」を中心として、ビジネス創出の好循環（エコシステム）形成を目指す「UX プロジェクト」を推進しています。

本事業では、UX プロジェクトの大きな柱の1つである「起業家（アントレプレナー）や事業者等のネットワークの形成」を図るべく、実証実験をサポートします。

※4 本プロジェクトにおけるライフサイエンス分野とは、「医療・介護・健康・食・ビューティー・スマート農業等」のことを指します。

2. 本事業の内容

熊本県をフィールドに実施する実証実験の取り組みを公募します。審査の結果採択された実証実験の取り組みについては、実証フィールドの提供、実験に係る費用の助成等のサポートを行います。なお、実証実験の期間は令和5年9月上旬～令和6年2月上旬とします。

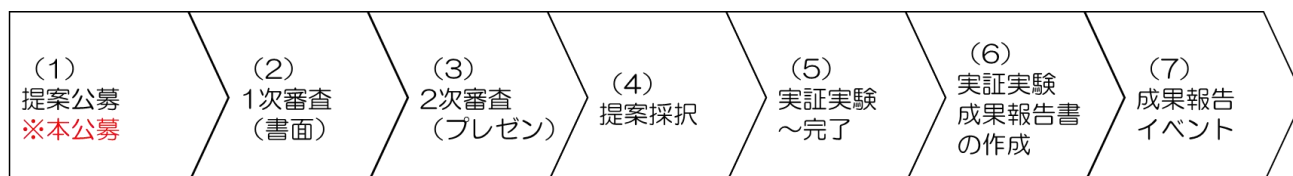


図1：本事業の流れ

(1) 提案公募

優秀な独自技術やアイデアを活用した実証実験の取り組みを募ります。公募要件を満たす事業者であればどなたでも応募可能です。

(2) 1次審査（書面）

応募時の提出書類（エントリーシート）について、事務局による書類審査を行います。

(3) 2次審査（プレゼン）

1次審査を通過した取り組みのプレゼンテーション及びそれに対する質疑応答を行います。

(4) 提案採択

2次審査をもって最終的な採択者を決定します。

(5) 実証実験

事務局（市町村連携枠の場合は市町村）による伴走支援を活用しながら、実証実験を行います。伴走支援としては、実証フィールドの斡旋・モニター募集・規制関係等に関するアドバイスなどを想定しています。

(6) 実証実験成果報告書の作成

実証実験期間終了後、事業化に向けて解決すべき課題の整理・解決方法の抽出を含め、次年度以降のアクションプランを作成していただきます。

(7) 成果報告イベント

UX プロジェクトの成果報告イベントにて、実証実験の成果を熊本県内外に発信いただきます。
開催時期は令和6年2月下旬を予定しています。

3. 公募内容

- ・ UX プロジェクトにおいて定義づけているライフサイエンス分野「医療・介護・健康・食・ビューティー・スマート農業」に関する熊本県・県内市町村の社会的課題の解決及び県民生活の質の向上に資する取組について、提案企業自らが課題を設定し、その解決方法を提案すること。
- ・ 「通常枠」「スタートアップ企業枠」「市町村連携枠」の中から1つ選択し、選択した枠組みの要件に合致すること。
※申請できる枠組みは、1事業者あたり1テーマまでの申請とし、枠を超えた重複申請は不可とする。

4. 公募要件

以下の条件をいずれも満たす者

- ・ 本事業を熊本県で実施できる事業者であること（事業者所在地は問いません）。
- ・ 実証実験で活用できるサービス・プロダクトを既に有している事業者であること。
- ・ 本事業で取得、獲得したデータ等を熊本県に共有できる事業者であること。
- ・ 公募申請時点においてUXメンバーシップ制度への登録が完了していること。もしくは、UXメンバーシップ制度への登録申請を県で確認できていること。
（提携する事業者がある場合は、全ての事業者の登録を要する）
<https://ux-project.jp/membership/>
- ・ 侵襲的（投薬・注射・手術などの医療行為）な介入を伴う実証、その他倫理委員会への諮問が必要だと判断される実証を行う場合は、倫理委員会の諮問を必ず行うこと。
（倫理委員会に係る費用については、支援対象とする）
- ・ 都道府県税に未納がないものであること（日本国内に事業所がある企業に限る）。
- ・ 次の①、②のいずれにも該当しない者であること。
 - ① 提案内容を自ら実施できない事業者、熊本県が連携を行うにふさわしくないと判断した事業者等
 - ② 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員をいう）または暴力団（同法第2条第2号に規定する暴力団をいう）もしくは暴力団員と密接な関係を有する者
- ・ 申請主体者は法人格を有する者であること。申請主体者以外の連携する者はその限りではない。

5. 申請枠別要件

① 通常枠（最大 4 件を採択）

- ・ 4. 公募要件を満たす者であること。

② スタートアップ企業枠（最大 2 件を採択）

- ・ 4. 公募要件を満たす者であること。
- ・ 申請主体者は創業から 5 年以内の事業者であること。

③ 市町村連携枠（最大 2 件を採択）

- ・ 4. 公募要件を満たす者であること。
- ・ 県内市町村の社会課題解決に資する実証実験であること。
- ・ 提案企業と連携先の市町村との間で実証実験実施に向けた伴走支援について事前協議がなされていること。

6. 応募から審査までの流れ

(1) 応募

- ① 参加希望の方は、参加表明書を 7 月 21 日（金）までに UX プロジェクト事務局のメールアドレス宛にご提出ください。参加表明書の提出をもって受付完了とします。
- ② 参加表明書の提出後、エントリーシートを作成のうえ、8 月 10 日（木）17:00 までに UX プロジェクト事務局のメールアドレス宛にご提出ください。エントリーシート（Microsoft Power Point 等のプレゼンテーション作成アプリケーションで作成した資料を PDF に変換したもので、それぞれ 10MB 以下の容量に圧縮したもの）の当該メールアドレスへのメール送付をもって申請完了とします。

応募必要書類：・参加表明書

・エントリーシート

（フォーマットは下記 URL ^{※5} よりダウンロード）

提出先：UX プロジェクト事務局 ux.project@jp.ey.com

メール件名：「【UX プロジェクト実証実験】エントリーシート提出（事業者名）」

※5 URL <https://ux-project.jp/project/>

- ・ 応募書類は、日本語のみ受け付けます。
- ・ 登録いただいた個人情報は、応募書類に係る申請者への問い合わせ、審査結果の通知、その他本事業に係る各種イベントに係る案内及び出欠確認等のために使用します。
- ・ 採択された取り組みの情報や実証実験時の写真・動画等について、熊本県が広報活動に利用させていただくことを想定しています。ご承諾いただける方のみ、ご応募ください。
- ・ 熊本県は、本事業の運営に係る業務を EY ストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社に委託しています。

(2) 審査

① 一次審査（書面）

一次審査は書面のみで行います。ただし、審査を行うにあたり、事務局より個別に内容の確認を行う場合があります。選考基準及び配点は7月中旬を目途に別途公表します。

② 二次審査（プレゼンテーション）

書類審査を通過した取り組みを対象に、プレゼンテーション及び質疑応答による二次審査を行います。プレゼンテーションは、8月10日（木）までに提出いただいたエントリーシートを使用し実施いただきます。（締切後のエントリーシートの修正・変更は原則不可とします）

(3) スケジュール

#	内容	日程・期限
1	公募開始	令和5年7月7日（金）
2	説明会	令和5年7月14日（金）
3	参加表明書提出期限	令和5年7月21日（金）
4	エントリーシート提出期限	令和5年8月10日（木）
5	一次審査結果通知	令和5年8月中旬
6	二次審査（プレゼン）	令和5年8月中旬～下旬
7	二次審査結果通知	令和5年9月上旬
8	実証実験期間	令和5年9月上旬～令和6年2月上旬
9	成果報告書の作成	令和6年2月上旬～2月下旬
10	成果報告イベント	令和6年2月末
11	対象経費の支払い	令和6年3月末

注意：上記スケジュールは、現時点の想定ですので、変更となる可能性があります。

7. 支援内容

通常枠及びスタートアップ企業枠にて採択されたプロジェクトについては、以下の支援が可能。

- ・ 県内公共施設、協力企業が有する施設などの実証実験フィールドの斡旋
- ・ 実証実験モニター募集、実証実験に係る各種調整等
（所要人数によっては、提案企業やそのグループ企業に所属する従業員にも協力を仰ぐことがあります）
- ・ 事業内容のブラッシュアップ^{※6}
- ・ 実証実験に関する報道投げ込み、ホームページ、SNS等でのPR活動^{※6}
- ・ その他、熊本県が必要と判断する支援

※6 事業内容のブラッシュアップ、PR活動支援については市町村連携枠も対象とする。

(1) 経費支援

採択された取り組みについて、採択後別途提出いただく申請書類に記載された経費の用途、金額、その他の事項が実証実験に必要・適当と認められる場合、以下の経費を申請枠別に設定している最大額まで助成します。ただし、助成対象は本実証実験にて使用するものに限りです。

① 申請枠別経費上限額・採択件数

申請枠	上限額	採択件数
通常枠	200万円	4件
スタートアップ企業枠	100万円	2件
市町村連携枠	100万円	2件

② 対象経費

以下の経費が対象となるが、精算時には領収書等、費用を証するものを確認するため、年度末までに整理したうえで保管すること。金額を証することができないものについては、対象経費から除外する。

- ・ 倫理委員会諮問に係る費用
- ・ 設備備品費（実証実験の実施に必要な設備備品）
- ・ 消耗品費（実証実験の実施に必要な物品）
- ・ 外注費、保守費、改造修理費（実証実験の実施に必要な開発設計に伴う経費、データの分析に必要な経費等）
- ・ 通信運搬費（実証実験に必要な物品の運搬費やデータ通信料）
- ・ 広報活動費（広告宣伝費、Web ページ制作費等。経費全体に対して最大2割までとする。）
- ・ 交通費（国内の交通費）
- ・ 賃借料（実証実験に必要な施設や土地を借り上げる経費）

8. その他

採択された取り組みについて情報発信を行う場合やメディアから取材を受けた場合等については、必ず「熊本県の UX プロジェクト実証実験サポート事業の支援を受け実施している旨」説明するとともに、事務局に報告すること。

9. お問い合わせ窓口

UX プロジェクト事務局

Mail : ux.project@jp.ey.com

問い合わせの対応時間は 9:30~18:00（土日祝及び年末年始を除く）となります。

本公募要領及び HP 掲載情報（随時更新します）をご確認いただいたうえで、ご不明な点があればお問い合わせください。